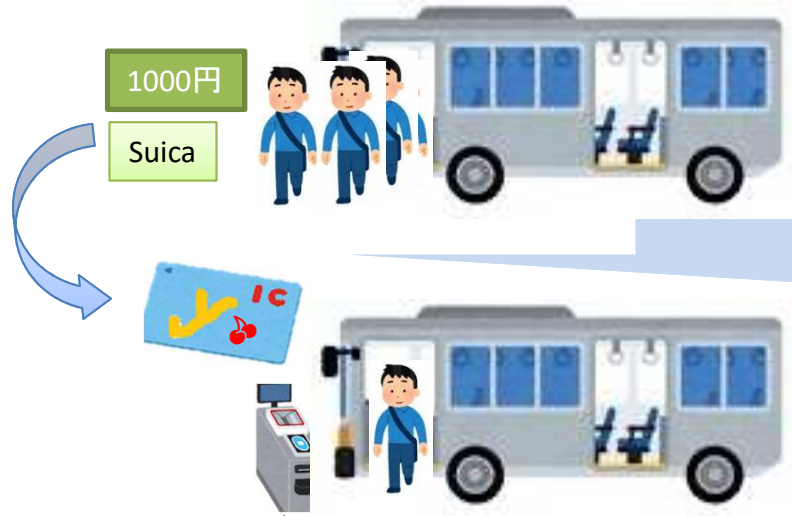


交通系 IC カード（地域連携Suica）が導入されると…

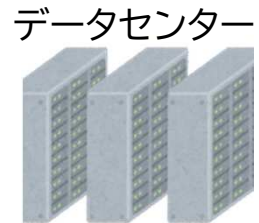
＜移動・乗継が楽に＞



- Suica等を持っていても県内で使えないから現金が必要
- 運賃表を見て、計算したり、両替したり…支払い時には密に会話・接触

- 新ICカード1枚でOK！全国の鉄道・バスにも乗れる
- 面倒な計算や両替無し。非接触で密回避

◎利用者一人一人の個別の乗降データが全てデータとして蓄積



データ分析による公共交通の改善

◎ダイヤ毎・バス停毎・利用層毎の詳細な分析
⇒**利便性が高く、効率的なサービスへ見直しが可能に**

データを活用した
様々な派生の
可能性

◎毎日使う高齢者Aさんが何日も乗っていない⇒家族に連絡
⇒**市町村データと連携した見守りサービスへ**

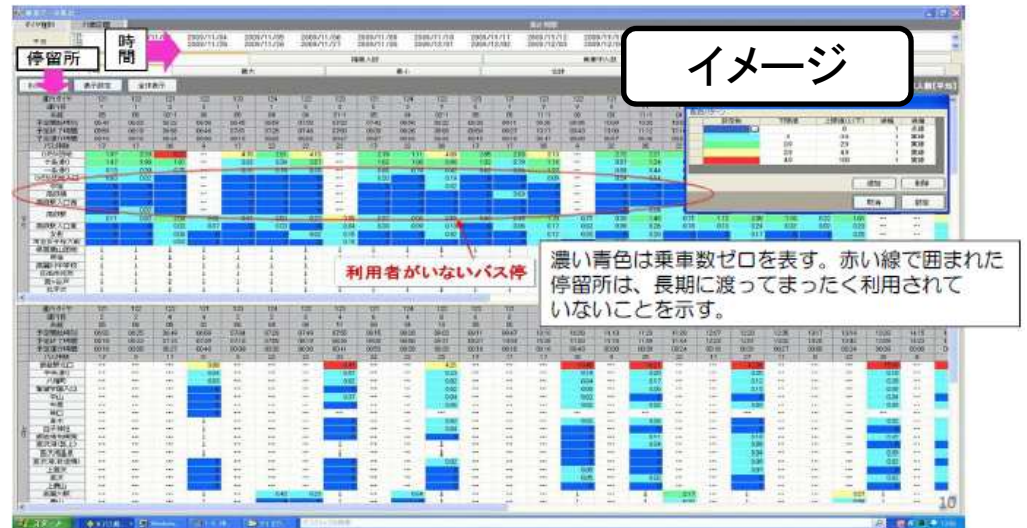
◎時間帯別、便別、曜日別の乗降データのオープン化
⇒**利用者が直近の混雑情報を確認できるサービスへ**

交通系 ICカードによる公共交通の改善・効率化の例

<ルートやダイヤの再編が容易に+地域沿線への説明もわかりやすく>

現在: **利用実績が不明**のため、サービス見直しのために別途調査が必要。見直しの際には、アンケート等、必ずしも利用に結びつかない根拠が多く、説得力に欠ける。

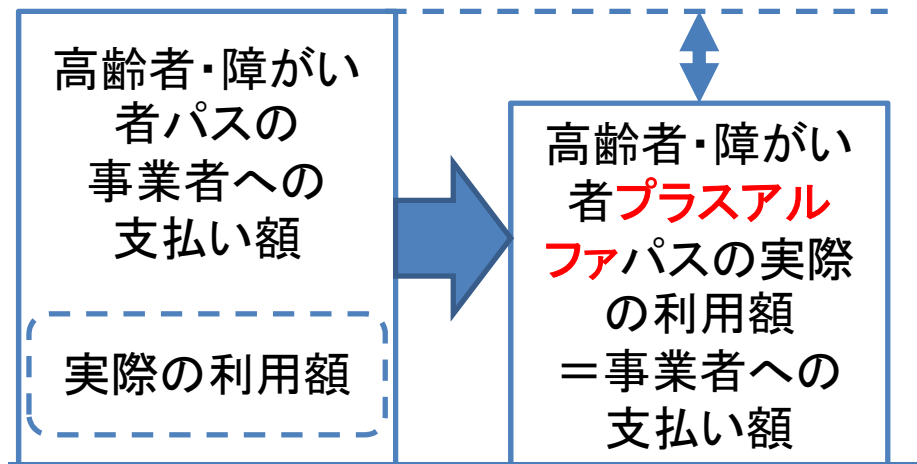
ICカード導入後: **追加費用ゼロで、利用実績を全数で把握し、見える化**できる。
地域住民へも細かい部分まで数字的根拠を示して見直し内容を説明できる。



出典:国土交通省(車載センサーによる把握をしているイーグルバス(株)発表資料。)

<高齢者・障がい者パス等の予算の効率化>

予算規模を圧縮しつつ、より広い対象に



現在: **利用実績が不明**のため、高齢者パス等は利用者が多く使った場合の**想定額を事業者**に支払い(実際には低利用と想定される)

ICカード導入後: **利用実績に応じて事業者**に支払い⇒**同じ予算で対象人口をより広くカバー**できる

交通系ICカード(地域連携ICカード)導入のメリット(イメージ)

【利用者】

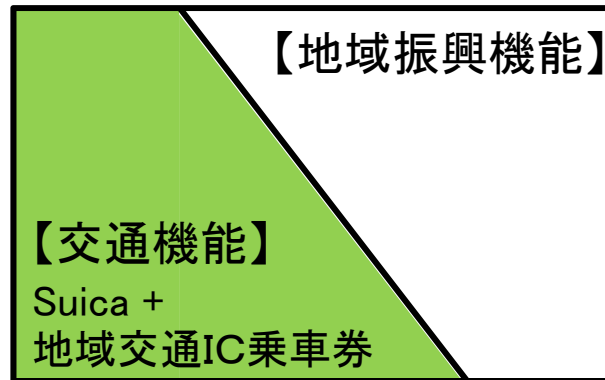
- ・感染症対策
- ・利便性向上
- ・高齢者、障がい者等のバリア軽減
- ・他地域や鉄道をはじめとする交通機関とのシームレス化
- ・地元商店からの特典、ポイントの享受

【地元商店】

- ・特典、ポイント付与による域外客など新規客を含む利用客増
- ・交通事業者、自治体と一体となった賑わい創出、地域活性化

【自治体】

- ・乗降データの活用による補助金の見直しなど公費負担の可視化・効率化
- ・高齢者割引など多様な行政サービスの実現
- ・商店街や観光地と一体となった賑わい創出、地域活性化

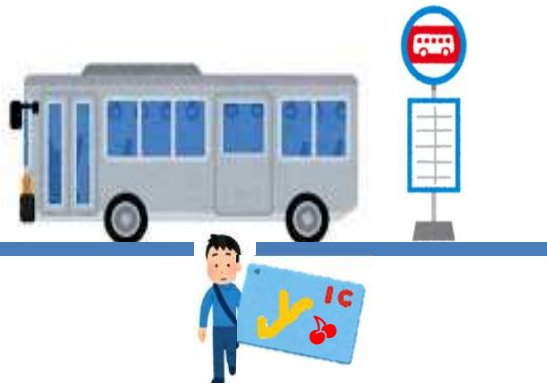


【銀行】

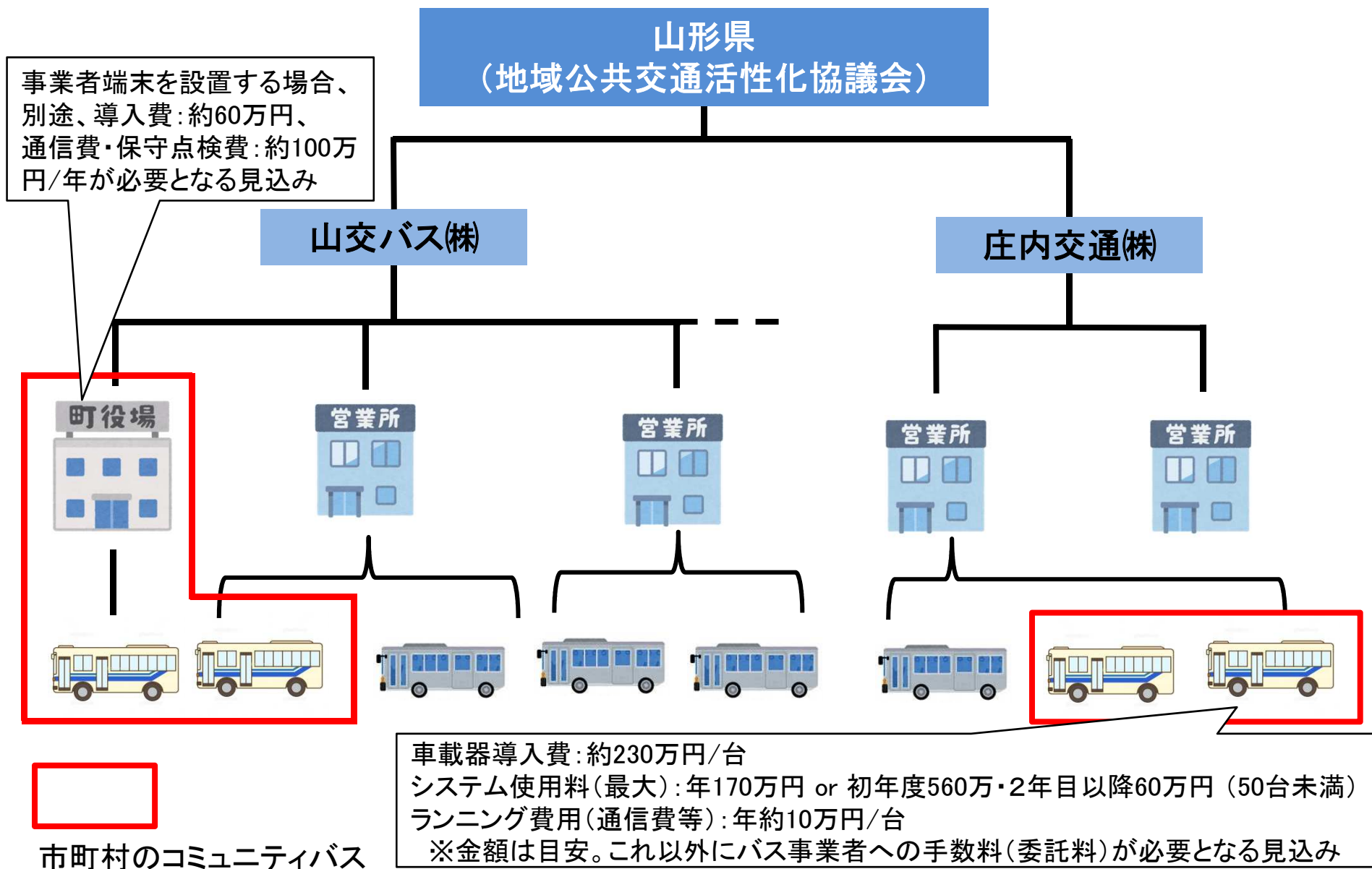
- ・新たな事業の可能性
- ・商店の利用客増や地域活性化に伴う新規投資の拡大

【バス事業者】

- ・乗降データを活用した効果的・効率的なダイヤ・ルート改善
- ・定時運行の実現
- ・乗務員の負担軽減
- ・他の交通機関とのシームレス化

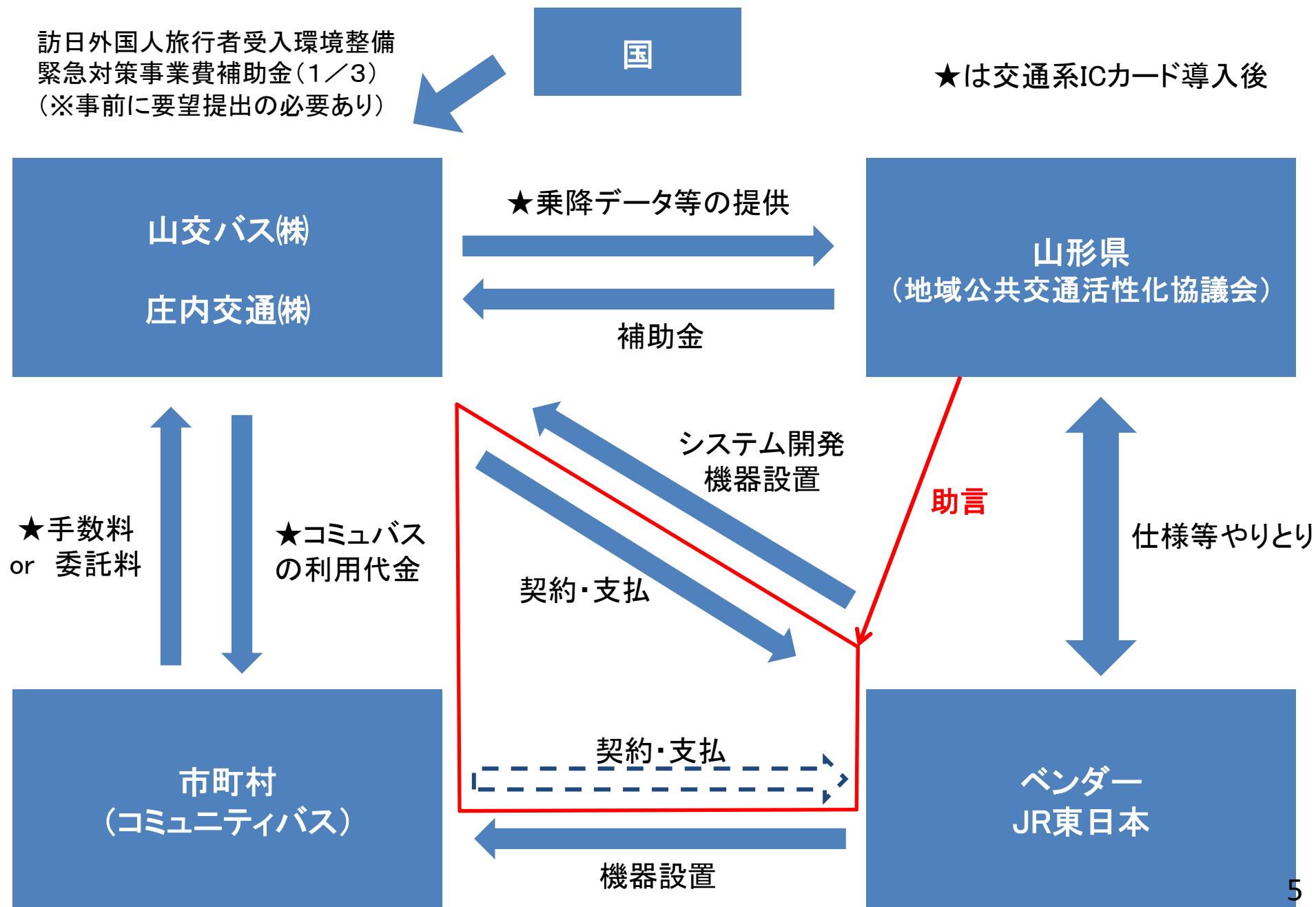


交通系 I Cカード導入支援事業イメージ



- 市町村のコミュニティバスは、各バス事業者の1路線として取り扱うことも可能とする。
- バス事業者の営業所が近くにない場合は、市町村を営業所とみなす場合もある。

交通系 I Cカード導入支援事業スキーム図（案）



“かざす便利”がもっと広がる

FeliCaポケット®は、ポイント・クーポン・会員証など複数のサービスを、1枚のFeliCaカードや1台のおサイフケータイ®に集約できるアプリケーションフォーマットです。

FeliCaポケットを活用することで、お客様の利便性を向上。利用機会増加により、みなさまのビジネスチャンスが大きく広がります。

